

## 第一回 適性検査型入試 検査Ⅰ 解答・解説

### 〔問題1 解答〕

中国語と日本語とで言葉が似ていても、意味が異なることもあるから。(32字)

### 解説

傍線部の段落に書かれている「中国語の語感で日本語を理解する」をヒントに、それを否定をする内容を資料2から探す。すると、漢字の使い方が中国と日本とは違うことを解答すべきと判断できる。後は、具体的に解答する必要があるため、「何が」「どのような理由で」通用しないのかをわかりやすく解答する。このため、「風に吹かれて揺れ動く蜘蛛の糸」のような、比喻を用いた表現箇所は、抽象的な解答になってしまい、不適當となる。そして、傍線部では「全て通用するわけではない」と部分否定となっているので、「中国語と日本語では、一部分、意味が異なることもある」と、部分否定であることが、はっきりとわかる解答を心がけること。このため、「中国語と日本語では全く意味が異なる」とすると、全否定となり、誤答となる。

### 解答のポイント

- ① 「何が」「どのような理由で」通用しないのかを、資料2の表現を用いて具体的に述べている。
- ② 傍線部の表現が部分否定であることを理解して、解答ができています。

### 〔問題2 解答〕

講演会に参加し、「外人」という言葉が差別用語かどうかを確認することと、この言葉がどのような文脈で使われてきたかを調べようとする。(66字)

### 解説

傍線部「視力を高める」という表現は「外人」という言葉をより深く知ろうとする行動の、比喻表現である。そして、その具体的な行動を資料1から探し、講演会に参加することと、その言葉の文脈を調べることの二点を見つけ出し、設問文の決められた文字数に従って整理し、解答すること。

解答のポイント

- ① 比喩表現を理解して、記述できている。
- ② **資料1**から具体的な箇所を二点抜き出し、字数制限内に要約できている。

〔問題3〕解説

国や人、それぞれの言葉の使い方に気づき、理解を深めて相手とコミュニケーションを取ることを話の中心として、自らの具体的な経験を交えて解答すること。模範解答では、留学経験を通して「約束」という言葉の使い方が、国や人それぞれで違うことが理解できたことを体験談にした。その他、日本語の「勉強」という漢字の使い方は、中国語では「無理に・しぶしぶ」の意味になるように、具体的に中国語の漢字が日本語の漢字の意味と異なる体験談を取り上げてもよい。**資料1**と**資料2**、それぞれの内容に関連づけた体験談を、具体的に解答すること。模範解答では、第三段落部分に字数を割いているが、第二段落で、大事にしたいことに字数を割いても構わない。その場合には、言葉の意味を、相手がどう受け止めるかを気にせずを使い、相手を無自覚に傷つけていることやお互いが無意識に自分の理解の枠組みで話しをするので、会話が成立しない、食い違いが生じる、などの体験談となるだろう。

模範解答

**資料1**では、中国から交換留学で日本に滞在していた筆者が感じた、外見的特徴を基準にして使われている日本語に対して、問題を投げかけている。**資料2**では、同じ言葉でも、中国語の理解と日本語の理解とは、意味がまるで別物のように変わりうると述べている。

まず、私が大事にしたいことは、日常生活の会話で、普段使用している言葉が相手に不快な思いをさせていないか、もう一度疑問を持ち、相手が不快な思いをしていることに気がついたならば、決してその言葉を使わないようにし、相手の気持ちに立つことを心がけることだ。

そして、私がこれから具体的に言う行動は、人や国、それぞれの言葉のとらえ方を理解して、話をする事だ。私は「約束」という言葉のとらえ方は、人それぞれでとらえ方が違い、国によってもそれぞれ違うと考える。私は母に、部屋の掃除をするように言われたとき、約束を破っても、少し怒られるだけだった。しかし、私がアメリカでホームステイをしたとき、ホストファミリーの約束を破ると、とても怒られて、掃除が終わるまで許してもらえなかった。私は留学経験で、人によっても、国によっても、言葉のとらえ方は異なることを知ることができた。そのため、これからは言葉の違いや文化の違いを学び、私の考えていることと相手の考えていることとの違いを理解した上で、お互いが気持ちよくコミュニケーションが取れるように行動したい。

(595字)